

施設見学事業「書写山圓教寺と姫路城・県立歴史博物館」実施報告

平成28年11月9日(水)に西の比叡山と称される「書写山圓教寺」を訪問し、精進料理を賞味し、世界文化遺産でもある国宝「姫路城」と兵庫県立施設の「兵庫県立歴史博物館」の見学を参加者16名で行いました。

当日午前9時半に姫路駅前を出発、書写山の麓からロープウェイに乗り換え山上駅に到着。そこから紅葉の始まった参道を散策しつつ圓教寺を目指しました。天気が良く山上からは穏やかな瀬戸内海から播磨平野が一望できた。10分強で“摩尼殿”へと到着。続けて本堂にあたる“大講堂”や“食堂”見学。数多くの映画や大河ドラマ等の撮影にも使用された名刹は、非常に趣があり日々の喧騒を忘れるひと時を過ごせました。拝観ののち“精進料理”を頂きました。参加者全員感謝を込めて『頂きます』。見た目以上にボリュームもありましたが、どの料理も残さず美味しく頂きました。『ごちそうさまでした』。料理を頂いた後に下山し姫路城へと移動しました。姫路城では「姫路歴遊会」のガイドさん2名にガイドをお願いし、“大天守”や“西の丸”を2時間強しっかりと見学。地元の参加者でさえ知らないような沢山の情報を教えて頂けた。おかげで非常に濃い内容の見学ができ姫路城の歴史をより強く感じる事ができた。そのまま姫路市立動物園を通り抜ける形で「兵庫県立歴史博物館」へ向かいました。ここでも博物館のガイドさんから、姫路城、兵庫県の歴史や文化を紹介して頂き見聞を深める事ができた。閉館時間いっぱいまで同館で過ごした後、姫路駅へと戻って解散となった。

最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。

